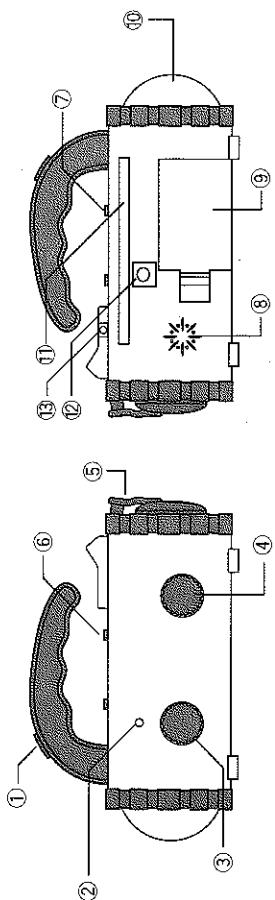


取扱説明書兼保証書 ダイナモラジオライト

この度は、『ダイナモラジオライト』をお買上げいただきありがとうございます。
使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みになり、安全上の注意点を厳守され、正しく
お使いください。なお、この取扱説明書には保証書が付いております。お読みになった後も、
大切に保管してください。

1. 各部名称



① ライト・ラジオ・サイレン切替スイッチ	⑧ スピーカー
② 充電確認ランプ	⑨ 電池カバー
③ ラジオ音量・OFFダイヤル	⑩ ライトカバー
④ ラジオ選局ダイヤル	⑪ ラジオ用アンテナ
⑤ 手巻きハンドル	⑫ DCアダプター端子
⑥ FM/AM切替スイッチ	⑬ 携帯充電アダプター端子
⑦ 電源切替スイッチ(発電機・乾電池)	

電されます。

- ・1分間回すと約8~10分間、通常の音量でラジオを聞くことができます。
- ・「手巻きハンドル」を回しながら、「ライト」を点灯することができます。
- ※⑦の「電源切替スイッチ」が「発電機」「電池」どちらにセットされていても内蔵電池(充電式単3ニカド乾電池2本)に充電されます。

2. 乾電池の入れ方

裏面の⑨の電池カバーを取り外します。
単3乾電池2本を⑩の方向に注意して正しくセットしてください。

電池カバーを取り付けます。

アルカリ電池とマンガン電池の併用はしないでください。

古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。

3. 使い方

A) 乾電池を電源にする場合

- ・⑦の「電源切替スイッチ」を「電池」に合わせてください。
- ・⑨の「電池カバー」をはずし単3乾電池2本を⑩の方向に注意して正しくセットし、電池カバーを取りつけます。
- 「ライト」「ラジオ」「サイレン切替スイッチ」を「ライト」に合わせてください。

B) 手巻き充電をする場合

- ・⑤の「手巻きハンドル」を時計回りに数分間回してください。
- ・②の「充電確認ランプ」が赤く点灯し、内蔵電池(充電式単3ニカド乾電池)に充

- C) 内蔵電池を電源にする場合
- ・内蔵電池(充電式単3ニカド乾電池2本)がセットされています。
 - ・⑦の「電源切替スイッチ」を「発電機」に合わせてください。
 - ・「ライト」「ラジオ」「サイレン」の全ての機能が使用できます。
 - ※ニカド乾電池は、繰り返し充電できませんが、交換が必要な場合は電池カバーを外し、単3乾電池を取り出し、+ドライバーを使いネジを回し、内蓋を取り外し、ニカド乾電池を取り外してください。新しい「単3ニカド乾電池2本」と交換して内蓋を付けネジで固定し、単3乾電池を戻し、電池カバーを付けてください。

- D) ACアダプターを使用する場合(ラジオのみ使用できます)
- ・市販の「3Vアダプター」をご使用ください。
 - ・プラグをコンセントに差込み、②のDCアダプターのジャックを挿入してください。
 - ・②の「充電確認ランプ」が点灯します。
 - ・⑦の「電源切替スイッチ」が「発電機」「電池」どちらにセットされている内蔵電池(充電式単3ニカド乾電池2本)に充電されます。
 - ※ご注意
⑥時間以上は充電しないでください。故障の原因になります。
 - ①の切替スイッチを「ライト」・「サイレン」に合わせて使用しないでください。故障の原因になります。
4. ラジオについて
- ①の「ライト・ラジオ・サイレン切替スイッチ」を「ラジオ」に合わせてください。
「FM」および「AM」放送を聞くことができます。
 - ⑥の「FM/AM切り替えスイッチ」をお好みのバンドに合わせてください。
 - ③の「ラジオ音量・OFFダイヤル」を回して音量を調節してください。
 - ④の「ラジオ選局ダイヤル」を回してお好みの周波数に合わせてください。
 - ラジオを切る時は、③の「ラジオ音量・OFFダイヤル」を左回りに回して「カチッ」という音を確認してください。
5. LEDライトについて
- ①の「ライト・ラジオ・サイレン切替スイッチ」を「ライト」に合わせてください。
LEDライトが点灯します。
 - ①の「ライト・ラジオ・サイレン切替スイッチ」を「サイレン」に合わせてください。
LEDライトが点滅します。
6. サイレンについて
- ①の「ライト・ラジオ・サイレン切替スイッチ」を「サイレン」に合わせてください。
LEDライトが赤く点滅しながらサイレンが鳴ります。(緊急時にご使用ください)

7. 携帯電話充電について

携帯電話の接続端子を確認の上、付属のアッタッチメントを選択します。

アタッチメントのプラグを付属の携帯電話充電コードにつなぎます。

携帯電話充電用コードのプラグを⑬の携帯電話充電用アダプター端子に接続します。

電源切り替えを発電機に切り替え、ハンドルを2回転で回します。

ハンドルを回している間だけ、充電されます。

※ご注意 携帯電話のバッテリーが装着されてからご使用ください。

充電する場合は、必ず電源を切ってください。電源を入れたまま充電すると、故障の原因になりますことがあります。

携帯電話に登録してあるメモリーは、必ず控えをお取ください。本製品使用時における携帯電話の故障、メモリーの消失等に関する責任は負いかねます。

10. 仕様

サイズ：約 184×78×117mm	重さ：約 350g
機能：ライト、サイレン&点滅ライト、FM・AM ラジオ、携帯電話充電	
ラジオ部：FM 76-108MHz/AM 530-1600kHz	
LED 光度：11000-13000mcd	LED 寿命：10000 時間以上
電源：ダイナモ手巻発電 単 3 乾電池 2 本（別売） 3V AC/DC アダプター（別売）	充電池：Ni-cd AA700mAh 1.2V × 2
付属品：携帯充電ソケット（au/DOCOMO/Softbank）/接続コード	
材質：本体 PS、クラシック ABS、レンズ PS	

8. 取扱い上の注意

子供の手の届く場所には置かないでください。
本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

必ず平らな場所で使用してください。狭い場所、斜面では使用しないでください。
熱や火のそばに置かないでください。

湿気や磁気の多い場所には置かないでください。分解、改造、水中での使用はしないでください。

本体の汚れは、乾いた布で拭いてください。ベンジン・シンナー等は使用しないでください。
残り少ない電池や、消耗した電池は使わないでください。

長時間使用されない場合は、必ず電池を取り外してください。
手巻きダイナモ充電による各機能の使用時間の目安

◎手巻きハンドルを120回転／分で回してください。
3分間（約360回転）ハンドルによる充電を行った場合の目安。

ライト 10～20分 4分以降、徐々に光が弱くなります。
ラジオ 10～20分 音量によります。

サイレン 3～6分 3分以降、音量が小さくなります。
携帯電話 通話：約60秒 待ち受け：約20分

（機種、電波状態によつて異なります。）

※携帯電話への充電はハンドルを回している時にのみ可能です。ケーブルをつなぐだけでは充電できませんので予めご了承ください。

※上記の表はあくまでも目安です。使用条件、環境などにより効率が異なりますので、ご了承ください。回転数を増やせば、さらに長時間の使用が期待できます。

※携帯電話機の充電は、携帯電話機の電池残量により効率が異なります。残量がゼロの場合、100～200回転程してからないと充電が始まらない場合がありますので、予めご了承ください。（充電が開始されるヒューズが少し重く感じます。）

9. 保証書

保証期間：ご購入後 14日（初期不良のみ）
保証期間内に、注意書きに従った使用状態で故障した場合、無料修理又は交換いたします。

免責事項：

保証期間内であっても、下記に該当するような場合、有料とさせていただきます。
 ● 誤った使用による故障
 ● 改造・分解・修理による故障・破損
 ● 天災等不可抗力による故障・損傷
 ● 販売店名又は販売店発行のレシートが無い場合
 ● 本体の変形、変色等の破損
 ● 販売店：

購入年月日：

※ インターネットで購入されたお客様は、購入時の注文メールや納品書など一緒にしていただくと便利です。
商品に対するお問い合わせ先

（輸入元）有限会社イーグルジャパン
〒110-0015 東京都台東区東上野6-1-1 高長ビル3F
Tel: 03 - 5806 - 4350 Fax: 03 - 5806 - 4390
電子メール : support@eagle-japan.com
お問い合わせ受付時間 / 9:30～17:30 (土・日・祝日を除く)